

三級算術及代數問題集

一

初等科

小學作文入門

渡邊弘人著

二



渡邊弘人著

初等科

小學作文門

版權免許 江阪書樓藏

東國通記

緒言

此書ハ近易ノ漢字ヲ用ヒテ簡短ナル記事ヲ作ラ  
 ルノ順叙ヲ逐々漸次其交フベキ漢字ヲ増加シ語  
 句モ亦漸之レテ長クス故ニ第一ニ於テハ先ツ漢  
 字一字ヲ用ヒ已ニ知リ得ルモノハ間々之ヲ増シ  
 テ二字トス下之レニ準ス第二ニハ二字第三ヨリ  
 ハ三字若クハ四字五字等近易ノ漢字ヲ與ヘテ之  
 ラ作ラシムルモノトス

一第一ノ下段ノ文題トナルベキ漢字ニ代フルニ變

躰假字ヲ以テスルモノハ已ニ第一卷單語一ノハ  
ろは文字ノ下ニ其物名ノ漢字ヲ附セルヲ以テ之  
レガ適用ト其假字ノ用法ヲ示スガ為ニ特ニ之レ  
ヲ假字ニテ記シタルナリ授業ノ際強テ之レヲ假  
字ニテ記セシムルノ趣意ニアラズ

一 毎題各二文章ヲ掲グルモノハ先ヅ一文ヲ作ラシ  
メ又之レガ趣向ヲ變ジテ次文ニ及ボシ以テ文章  
ノ變化アル所以ヲ知ラシムルノ趣旨ナレバ授業  
ノ際其與フル所ノ若干ノ漢字ハ各其前後ノ二文  
ニ要スル所ヲ區別シ且ツ第一ヨリ第二マデハ使

用スベキ順叙ニヨリテ之レヲ塗板ニ掲ゲ第三ヨ  
リハ之レガ順叙ヲ混ジテ其字ノ使用法ヲ了解セ  
シムベシ

一 文中味ノ字ヲ或ハ味ハヒト書シ又單ニ味トモ書  
セリ是レ味ノ字ノ本訓ハアゲニテハヒハ其助語  
ナルヲ以テ其訓ノ兩様ニ渉ル區別ヲ知ラシメン  
ガ為ニ特ニ之レヲ掲出シタルナリ

一 各文題ノ庶物ハ實物或ハ畚画若クハ教師ノ誘問  
ヲ用ヒテ其性質効用等凡テ緊要ノ事件ヲ知ラシ  
メ以テ之レガ思想ヲ導キ次ニ毎題最初ニ掲グル

所ノ用字ヲ塗板上ニ書シテ其讀方及ヒ義理ヲ解  
セシメ可成的前日ニ之レカ講讀ヲ授クルヲ可ト  
ス之レヲ適用シテ能ク事實ヲ記述セシムルヲ要  
ス

明治十七年九月

著者 識

初等科 小學作文入門卷之二

近江 渡邊和人著

漢字交リノ記事一

膽 食

○膽ハニガシ ○胆ハ食をよぶ

櫓 船

○櫓ニテオス ○櫓ハ船をやす

齒 嚙

○齒ハツヨシ ○むいものを噛む

荷擔

○荷ヲツクル ○ふい擔ふもの

帆風

○帆ヲハル ○ふい風をうく

舳舩先

○舳ハトガル ○魚ハ舩の先あり

砥石

○砥ニテトグ ○ぎい石あり

血色

○血ナガル ○ぢい色あり

尾後

○尾ヲタル ○ぢい後より

輪車

○輪ヲマハス ○むい車ふあり

蚊螫

○蚊ヲフセグ ○あハ毛とを蟹

夜闇

○夜ヲテラス ○とハ闇

田稻

○田ヲカヘス ○あハ稻をう

津渡

○津ヨリワタル ○たハ渡一をあり

根本

○根ヲカタム ○根ハもの、本あり

菜島

○菜ハアヲシ ○あハ島ふう

藺草

○藺ハヌマニオフ ○あハみづ草あり

野廣

○野ヅニアソブ ○あハ廣まをあり

矢弓

○矢ヲハグ

○登のぼりまている

間遮

○間まチかキナカ

○ほぶと小遮こる

毛躰

○毛けハほッシ

○あハ躰みおふ

麩干物

○麩あハアヂカルシ

○あハ干物あり

粉磴

○粉こヲフルフ

○あハ磴よてる

柄持

○柄えヲニギル

○えハ持ちよくを

手指

○手てニテモツ

○てよハ指あり

木山

○木きヲキル

○き山よ志げる

湯濯



○湯ヲワカス ○おふて濯ふ

目注

○目タ、キスル ○免を注ぐ

箕 唐箕

○箕ニテヒダス ○いふ唐箕あり

死名

○死ヲカナシム ○あして名あり

繪形

○繪ヲカク ○あさ形をうつま

火焼

○火ヲモヤス ○免もものを焼く

藻肥

○藻ハミヅニオフ ○免ハ肥とす

脊骨

○脊ニオフ ○免の骨ハつと

巢鳥

○巢ヲツクル ○をハ鳥のほかり

漢字交リノ記事二

耳二、聞

○耳ハ二ツアリ ○耳ハモノヲ聞ク

目、眸、見

○目ハ眸アリ ○目ニテ見ル

本種々、誌

○本ニ種々アリ ○本ハモノヲ誌ス

墨色、磨

○墨ハ色クロシ ○墨ハ磨リテモチフ

著物、著、身

○著物ヲ著ル ○著物ハ身ニツク

單物、輕、夏

○單物ハ輕シ ○單物ハ夏キル

笠、日影、頭

○笠ハ日影ヲオホフ ○笠ハ頭ニカブル

鏡姿照

○鏡ハ姿ヲミル ○鏡ハモノヲ照ス

稻米刈

○稻ヨリ米ヲトル ○稻ハ刈リテホス

麥穀類畑

○麥ハ穀類ナリ ○麥ハ畑ニツクル

筍藪煮

○筍ハ藪ニサンス ○筍ハ煮テクテフ

菌秋山

○菌ハ秋オホシ ○菌ハ山ニオフ

釜炊茶釜

○釜ニテ米ヲ炊グ ○釜ニ茶釜アリ

升量木造

○升ニテモノヲ量ル ○升ハ木ニテ造ル

牛角歩

○牛ニハ角アリ ○牛ノ歩ハラソシ

和名雑字考

世

猫 小獸、鼠

○猫ハ小獸ナリ ○猫ハ鼠ヲトラフ

梅 冬、香

○梅ハ冬ヒラク ○梅ハ香キヨシ

松 四時、壽

○松ハ四時アラシ ○松ノ壽ハナガシ

雞 人家、晨

○雞ハ人家ニカフ ○雞ハ晨ヲツグ

鳶 晴天、魚肉

○鳶ハ晴天ニマフ ○鳶ハ魚肉ヲクラフ

鯰 長鬚、川魚

○鯰ハ長キ鬚アリ ○鯰ハ川魚ナリ

鰻 鱗魚、蒲焼

○鰻ハ鱗ナキ魚ナリ

○鰻ハサキテ蒲焼トス

梨花 白、甘液

和名雑字考

○梨ノ花ハ白シ ○梨ハ甘キ液オホシ

抽 熟 黄色、酸味

○抽ハ熟スレバ黄色トナル

○抽ハ酸キ味ハヒアリ

蛙池又沼、雨氣鳴

○蛙ハ池又沼ニスム

○蛙ハオホク雨氣ニ鳴ク

蟻 食物蓄、常多集

○蟻ハヨク食物ヲ蓄フ

○蟻ハ常ニ多ク集ル

漢字交リノ記事三

柳多生水邊、細枝絲

○柳ハ多ク水邊ニ生ズ

○柳ノ枝ハ細クシテ絲ノゴトシ

燕子花類水草、紫白

○燕子花ハ水草ノ類ナリ

○燕子花ニハ紫ト白トアリ

手桶 手提桶、水用運

○手桶ハ手ニテ提ル桶ナリ

○手桶ハ水ヲ運ブニ用フ

舩 往來 水上、又 蒸氣 帆前

○舩ハ水上ヲ往來スルモノナリ

○舩ニハ蒸氣アリ又帆前アリ

午莠 細長根、食用煮

○牛蒡ハ根細クシテ長シ

○牛蒡ハ根ヲ煮テ食用トス

蕪菁 共食葉根味甘淡

○蕪菁ハ根葉共ニ食フ

○蕪菁ノ根ハ味淡クシテ甘シ

粟 穀物 黄色、似餅黍

○粟ハ黄色ナル穀物ナリ

○粟ハ黍ニ似タリ餅トスベシ

蕎麥 秋實至、麩製

○蕎麥ハ秋ニ至リ實ヲムスブ

○蕎麥多ク實ハ製シテ麩トスベシ

柿 澁甘、其味熟

○柿ハ甘キアリ澁キアリ

○柿ノ熟セルハ其味甘シ

梅 色黄實熟、酸味極

○梅ノ實ハ熟スレハ色黄ナリ

○梅ノ實ハ味ハヒ極メテ酸シ

團扇 起風紙竹造

○團扇ハヨク風ヲ起ス

○團扇ハ竹ト紙ニテ造ル

提燈 行提夜中、照道用

○提燈ハ夜中提ゲ行クモノナリ

○提燈ハ道ヲ照ラスニ用フ

蚊帳 防蚊具、夏、麻布製多

○蚊帳ハ夏蚊ヲ防クノ具ナリ

○蚊帳ハ多ク麻布ニテ製ス

手拭布拭手、裁木綿作

○手拭ハ手ヲ拭フ布ナリ

○手拭ハ木綿ノ裁レニテ作ル

算盤物 盤算珠 桁

○算盤ハ物ヲ算フル盤ナリ

○算盤ニハ桁ト珠トアリ

筆毛製 獸類、寫字画用

○筆ハ獸類ノ毛ニテ製ス

○筆ハ字ト画ヲ寫スニ用フ

蚊出蟲 夏多、血吸人螫

○蚊ハ夏多ク出ツル蟲ナリ

○蚊ハ人ヲ螫シ血ヲ吸フ

蠅 小蟲 不潔、食物多集

○蠅ハ不潔ナル小蟲ナリ



○蠅ハ多ク食物ニ集ル

鼠人家小獸、棲、物害、夜中出

○鼠ハ人家ニ棲ム小獸ナリ

○鼠ハ夜中出テ物ヲ害ス

馬畜獸、人家多助、用人

○馬ハ人家ニ畜フ獸ナリ

○馬ハ多ク人ノ用ヲ助ク

鶯羽毛小鳥、黄、春、白、鳴佳

梅枝 其聲

○鶯ハ小鳥ニシテ羽毛黄ナリ

○鶯ハ春ノ日梅枝ニ鳴ク其聲佳シ

鶯鶯、離鳥、雌雄、殊、其羽、美

○鶯鶯ハ雌雄離レザル鳥ナリ

○鶯鶯ノ雄ハ其羽殊ニ美シ

金魚、人養、盆水魚、其尾三岐

美麗

10110.8

○金魚ハ人ノ盆水ニ養フ魚ナリ

○金魚ハ義麗ニシテ其尾三岐ナリ

鱒 産小魚泥中、稍小鰻似形

○鱒ハ泥中ニ産スル小魚ナリ

○鱒ハ形鰻ニ似テ稍小サシ

初編 小學校作文入門卷之二終

明治十七年二月廿三日版權免許  
同 年九月出版

著者

滋賀縣士族

渡邊 弘 人

出版人

同 平民

小川 儀 平

出版人

大阪府平民

前川 善 兵 衛

專賣書肆

同

野村 長 兵 衛

同區心齋橋通唐物町南入

東區南久寶寺町四丁目八番地

同縣同國同郡大津  
杵屋町廿八番地

滋賀縣下近江國滋賀郡  
大津南保町十番地